# 開発パイプラインの進捗状況

2021年7月30日

000 小野薬品工業株式会社

### 注意事項

この資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大き く異なる可能性があります。

以下に、事業展開上のリスク要因となる可能性があると考えられる主な事項を挙げますが、これらに限定されるものではありません。

- (i) 新製品開発の失敗
- (ii) 医療保険制度の改革による事業環境の変化
- (iii) 競合品や後発品の影響により、期待した成果を得られない可能性
- (iv) 第三者による知的財産の侵害等
- (v) 自然災害や火災などで、生産の停滞·遅延発生による製品供給の滞り
- (vi) 市販後の医薬品における新たな副作用の発現
- (vii) 為替レートの変動や金利動向

また、この資料には医薬品(開発中のものを含む)に関する情報が含まれていますが、宣伝広告、 医学的アドバイスを目的としているものではありません。

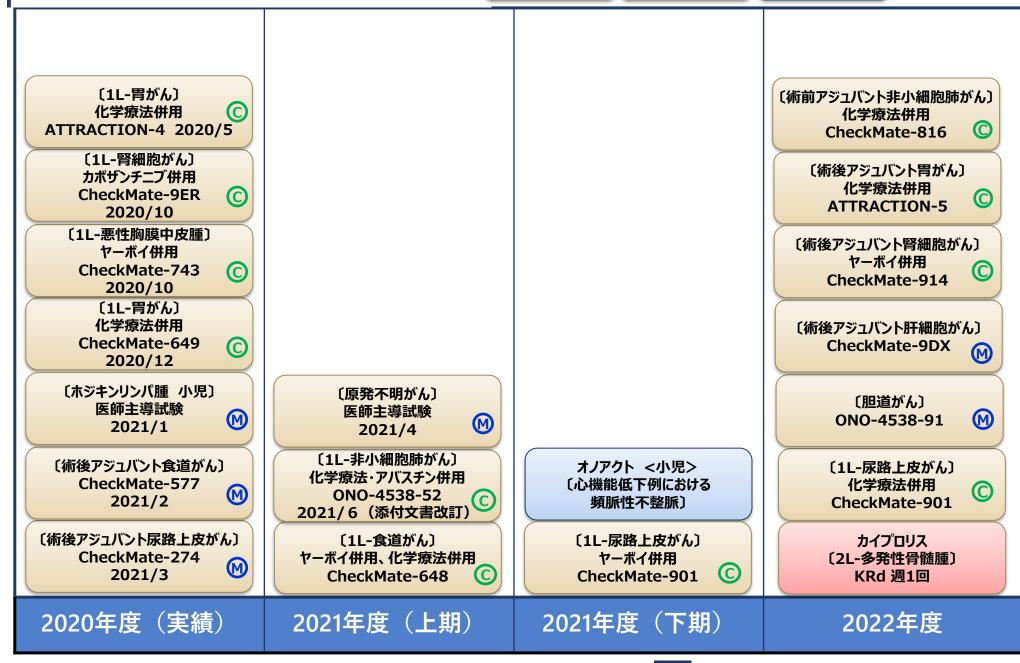
### 今後の申請予定(国内)

オプジーボ

オプジーボ以外がん領域

がん領域以外

オプジーボ M=単剤投与 C=併用療法



# オプジーボの主な開発状況(1)

						2021十/万	
適応症	治療ライン	治療法	開発ステージ				
			日本	韓国	台湾	米国	区欠州
悪性黒色腫	術後・1次・2次	単剤,lpi併用(1次のみ)	承認	承認	承認	承認	承認
	術前アジュバント	化学療法併用	III	III	III	III	III
		lpi併用	承認	承認	承認	承認	_
▮ 非小細胞	4.5.V.c	lpi/化学療法併用	承認	承認	承認	承認	承認
肺がん	1次治療	化学療法併用	承認	-	1	_	_
		化学療法併用(NSQ)	添付文書 改訂	III	III	_	_
	2次治療	単剤	承認	承認	承認	承認	承認
腎細胞がん	術後アジュバント	lpi併用	III	_	-	III	III
	1次治療	lpi併用	承認	承認	承認	承認	承認
		TKI併用	申請	III	III	承認	承認
		lpi/TKI併用	_	III	III	III	III
	2次治療	単剤	承認	承認	承認	承認	承認
ホジキン リンパ腫	再発/難治	ブレンツキシマブ併用	III	_	-	III	_
		単剤	承認	承認	承認	承認	承認
頭頸部がん	2次治療	単剤	承認	承認	承認	承認	承認
悪性胸膜	1次治療	lpi併用	承認	承認	_	承認	承認
中皮腫	標準治療無効	単剤	承認	_	_	_	_

# オプジーボの主な開発状況 ②

### 2021年7月26日現在

適応症	治療ライン	治療法	開発ステージ				
			日本	韓国	台湾	米国	欧州
胃がん	術後アジュバント	化学療法併用	III	III	III	_	_
	1次治療	化学療法併用	申請	承認	III	承認	申請
H H W N	1人/1/京	lpi併用	III	III	III	III	III
	3次治療	単剤	承認	承認	承認	_	_
	術後アジュバント	単剤	申請	III	III	承認	申請
食道がん	1次治療	lpi併用,化学療法併用	II	III	II	III	III
	2次治療	単剤	承認	承認	承認	承認	承認
	1次治療	化学療法併用	II / III	1	_	II / III	II / III
大腸がん	MSI-H/dMMR (1次治療)	lpi併用	III	-	_	III	III
	MSI-H/dMMR (3次治療)	単剤	承認	_	承認	承認	-
		lpi併用	承認	_	承認	承認	承認★
肝細胞がん	術後アジュバント	単剤	III	III	III	III	III
	1次治療	lpi併用	III	III	II	III	III
	2次治療	単剤,lpi併用	II	II	承認★★	承認★★	II
胆道がん	2次治療	単剤	II	_	_	_	_

※赤字は2021年5月以降の更新

★ 2次治療

★★米国はIpi併用、台湾は単剤

# オプジーボの主な開発状況 ③

海内庁	治療ライン	治療法	開発ステージ				
適応症	一	<i>山惊広</i>	日本	韓国	台湾	米国	欧州
	術前術後 アジュバント	IDOi./化学療法併用, 化学療法併用	III	III	III	III	III
┃ 尿路上皮がん │ ┃ /膀胱がん	術後アジュバント	単剤	申請	III	III	申請	申請
/ N元NL7)° <b>人</b>	1次治療	lpi併用,化学療法併用	=	III	III	III	III
	2次治療	単剤	II	承認	承認	承認	承認
卵巣がん	1次治療	ルカパリブ併用	III	III	III	III	III
原発不明がん	1	単剤	申請	_	_	_	_
フラットト゛ーズ゛	240 mg(2週間隔)		承認	承認	III	承認	承認
	360 mg(3週間隔)		承認	承認	承認	承認	承認
	480 mg(	4週間隔)	承認	承認	III	承認	承認

### オプジーボとがん免疫(I-O)化合物との併用の主な臨床試験

2021年7月26日現在

併用するI-O化合物の開発コード(一般名) 薬理作用	がん腫	日本	欧米	韓国・台湾
ONO-7701(Linrodostat) IDO1阻害薬	膀胱がん	III	III	III
ONO-4686 抗TIGIT抗体	固形がん	1/11	1/11	-
ONO-7807 抗TIM-3抗体	固形がん	1/11	1/11	-
ONO-4482(Relatlimab) 抗LAG-3抗体	悪性黒色腫	1/11	11 / 111	-
	固形がん・胃がん	I	1/11	-
ONO-4578	結腸・直腸がん	I	-	-
PG受容体(EP4)拮抗作用	膵がん	I	-	-
	非小細胞肺がん	I	-	-
ONO-7475 Axl/Mer阻害作用	固形がん	I	-	-
	固形がん	I	1/11	-
ONO-7911 (Bempegaldesleukin)	悪性黒色腫	-	III	-
PEG化IL-2	腎細胞がん	-	III	-
	膀胱がん		III	_

※赤字は2021年5月以降の更新

# 国内開発パイプライン(オプジーボ以外のがん領域)

#### 2021年7月26日現在

商品名/開発コード゛(一般名)	効能または予定効能	薬理作用
【Phase II 】		
ビラフトビカプセル(エンコラフェニ ブ)	甲状腺がん(BRAF遺伝子変異陽性)	BRAF阻害作用
メクトビ錠(ビニメチニブ)	甲状腺がん(BRAF遺伝子変異陽性)	MEK阻害作用
【Phase I 】		
ONO-4578*	固形がん・胃がん結腸・直腸がん膵がん非小細胞肺がん	PG受容体(EP4)拮抗作用
ONO-7475	固形がん* 非小細胞肺がん	AxI/Mer阻害作用
ONO-7913	固形がん 骨髄異形成症候群 膵がん* 結腸・直腸がん*	- 抗CD47抗体
ONO-7912		がん代謝阻害

### ※赤字は2021年5月以降の更新

\*オプジーボとの併用

### 国内開発パイプライン(がん領域以外)

商品名/開発コード゛(一般名)	予定効能	薬理作用
[Phase III]		
オレンシア皮下注(アバタセプト)	多発性筋炎/皮膚筋炎	T細胞活性化抑制作用
【Phase II / III 】		
オノアクト点滴静注用(ランジオ ロール塩酸塩)	心機能低下例における頻脈性不整脈 <小児>	短時間作用型 $oldsymbol{eta}_1$ 選択的遮断作用
【Phase II 】		
ジョイクル/ONO-5704・SI-613	腱・靭帯付着部症	NSAID結合ヒアルロン酸
ベレキシブル錠(チラブルチニブ)	天疱瘡	BTK阻害作用
ONO-2910	糖尿病性多発神経障害	シュワン細胞分化促進作用
【Phase I 】		
ベレキシブル錠(チラブルチニブ)	全身性強皮症	BTK阻害作用
ONO-4685	自己免疫疾患	PD-1×CD3二重特異性抗体
ONO-2909	ナルコレプシー	PG受容体(DP1)拮抗作用
ONO-2808	神経変性疾患	S1P5受容体作動作用

# 海外開発パイプライン(オプジーボ以外)

商品名/開発コード゛(一般名)	予定効能	薬理作用	地域				
【PhaseIII】							
ビラフトビカプセル (エンコ ラフェニブ)	結腸・直腸がん(BRAF遺伝子変異陽  性)	BRAF阻害作用	韓国				
	悪性黒色腫(BRAF遺伝子変異陽性)		韓国				
メクトビ錠 (ビニメチニブ)	結腸・直腸がん(BRAF遺伝子変異陽  性)	MEK阻害作用	韓国				
	悪性黒色腫(BRAF遺伝子変異陽性)		韓国				
ONO-7912 · CPI-613	膵がん	が、一人・計四字が田	韓国				
(Devimistat)	急性骨髄性白血病		韓国				
【Phase II 】	[Phase II ]						
ONO-4059 (チラブルチニブ)	中枢神経系原発悪性リンパ腫	BTK阻害作用	米国				
[Phase I / II ]							
ONO-7475	急性白血病	Axl/Mer阻害作用	米国				
[Phase I ]							
ONO-7684	血栓症	FXIa阻害作用	欧州				
ONO-2808	神経変性疾患	S1P5受容体作動作用	欧州				

# 000 小野薬品工業株式会社

Dedicated to the Fight against Disease and Pain